

日本認知科学会第30回大会のご案内（第1.1号通信）

日程：2013年9月12日（木）～14日（土）

場所：玉川大学 視聴覚センター

（東京都町田市玉川学園6丁目1-1）

大会webページ

<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2013/>

大会委員長 大森隆司（玉川大学）

実行委員長 岡田浩之（玉川大学）

プログラム委員長 開 一夫（東京大学）

1. 大会委員長挨拶

日本認知科学会第30回大会を2013年9月12日から14日の3日間で、玉川大学（東京都町田市）にて実施いたします。2012年の大会が東北大学で12月に行われ、それから9か月の間隔でやや短いですが、例年の時期である9月に東京にて実施します。玉川大学は東京の郊外に緑多きキャンパスがあり、9月中旬という夏の暑さも一段落した時期に開催することで、参加の方々には有意義な議論の場を提供できることを願っております。玉川大学はホームページの写真にもありますように、小原國芳により創立された初等教育教員養成に特徴のある大学ですが、最近では研究所の活動も活発であり、大学発の研究成果が量子通信の実用化、植物工場の実用化など、社会へのアウトリーチにも力が入っています。

玉川大学のもう一つの特長は脳科学研究所です。私学の研究所としては例をみないほど充実しており、高次脳機能に関しては日本でも最大級に研究者集団がおります。特別講演もまた脳科学研究所の関係者をお願いする予定です。プログラム編成は開一夫先生（東京大学）にプログラム委員長をお願いしております。玉川大学だけでなく他大学の多くの先生方にも実行委員やプログラム委員として加わっていただき、30回という節目の大会を充実したプログラムで飾りたいと思っております。会員の皆様に研究成果ご発表や情報交換の充実した場を提供できるよう大会運営に努めますので、どうか多数のご発表と参加をお願いいたします。

2. 大会発表申込

2.1. 発表資格

論文執筆者のうちの少なくとも一人が日本認知科学会の正会員または学生会員であるか、2013年3月末までに入会手続きをすませることが必要です。

2.2. 申請カテゴリと形態

例年通り、申し込み時はアブストラクトのみの受け付けとし、プログラム委員会で採否を決定します。

a) 口頭発表・ポスター発表

発表を希望する方は、2000字程度のアブストラクトを提出してください。図や表、文献リストは字数としてカウントしません。発表形態として、「口頭」「ポスター」「どちらでもよい」のいずれかを選んで申請してください。ただし、どちらになるかはプログラム委員会で調整する場合があります。

b) ワークショップ

今大会も例年通りワークショップの提案を募集します。タイトル、狙い、発表者の構成などの企画案を提出してください。形式は自由ですが、わかりやすいものをお願いします。会場の制限により、すべての提案が採用されるとは限りません。採否の決定はプログラム委員会におまかせください。

2.3. 締め切りなど重要な日程

a) 重要な日程

論文発表申し込み期間

：2013年2月5日（火）～ 2013年3月4日（月）

ワークショップ

企画案締め切り ； 2013年3月11日（金）

査読結果の連絡（予定）； 2012年6月 3日（月）

発表論文集掲載用原稿提出期限（予定）

； 2012年7月1日（月）

b) 申し込み

発表申し込み（Web）

<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2013/entry>

ワークショップ企画申し込み（E-mail）

jcss2013-pc@jcss.gr.jp までお送りください

c) 参加申し込み・参加費用

参加の事前申し込みもオンラインで行う予定です(準備中)。大会参加申し込み費用は以下の通りです。早めにお支払いいただくと幸いです。

大会参加費(円)	会 員		非会員	
	一般	学生	一般	学生
早期登録 (7月12日まで)	6,000	3,000	9,000	6,000
通常登録 (7月13日以降)	7,000	4,000	10,000	7,000
懇親会参加費	4,000	2,000	5,000	3,000

振り込みは、下記ゆうちょ銀行口座をお願いします。

口座記号番号：00290-5-101270

口座名称：日本認知科学会第30回大会

※他行から上記ゆうちょ銀行口座への振り込みの場合

店名(店番)：〇二九(ゼロニキュウ)店(029)

預金種目：当座、口座番号：0101270

なお、大学・企業等に属する方が公費で支払い手続きをされる場合、会員名がわからずに困ることがあります。どなたの分の参加費かを特定するのに手間がかかりますので、所属組織経由で振込をされる場合は、次の情報を《大会参加申し込み時に》実行委員会 jcss2013@jcss.gr.jp 宛にご連絡ください。

- ・いつ、どの銀行から、誰の名義で振り込んだか(当該組織の会計担当者・職名になることがあります)

複数名の参加費をまとめて振り込む場合も同様に、明細をお知らせください。領収書は、大会当日の配布資料とともに受付でお渡しします。

3. 査読

発表申し込みのアブストラクトは、最低2名の査読者をつけ、内容についてのコメントを付して採否の決定を連絡します。発表全体のバランスを考えて、希望以外のカテゴリ(口頭・ポスター)での発表をお願いすることがありますのでご了承ください。

4. 大会発表論文集原稿

発表が採択された場合は、仕上がり10ページ以内の発表論文集用完成原稿と、パンフレット用の200字の要旨を書いていただきます。この原稿は、大会と同時に会員に公表され、さらに大会後半年を目安にJ-STAGEなどの電子的な手段により一般に公開さ

れる予定ですので、ご承知ください。

発表論文集掲載用原稿は提出期限までに、大会ホームページから完成原稿をPDFでご送付ください。PDFが作成できない場合は、上記期日までに印刷された原稿を郵送してください。その際、宛名面に「発表論文集原稿」とお書きください。

〒153-8902

東京都目黒区駒場3-8-1

東京大学大学院 総合文化研究科

広域システム科学系

JCSS2013 プログラム委員会 開 一夫

なお、発表論文集は紙媒体ではなく、CDの形での発行を予定しています。またページ数の上限は10ページとしますが、けっしてページ数を増やすことを推奨するものではありません。読者の利益を念頭に、図表等を有効に活用しながら明瞭・簡潔な原稿執筆を心がけてください。

5. 査読者の公募

本大会の投稿原稿の査読をお手伝いいただける会員を広く公募いたします。2013年3月15日(金)までに、ご氏名、査読連絡用メールアドレス、査読可能分野、査読可能本数、査読経験(対象と年数、査読経験のない方は研究略歴)を以下のページからご登録ください(準備中)。

<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2013/reviewer/>

6. 大会発表賞

すぐれた若手発表者に対して大会発表賞(口頭発表・ポスター発表)を授与します(予定)。大会発表賞の対象者の条件は、以下の通りです。

条件1: 本学会会員(正会員・学生会員)である。

条件2: 生年が1980年以降である。

条件3: 所定の大会発表手続きが済んでいること。

条件4: 第1著者であること。

大会発表賞の選考対象になることを希望される方は、参加申し込み時に生年の登録をお願いします。

7. 問い合わせ先

大会運営一般に関して: jcss2013@jcss.gr.jp

大会発表、査読、プログラム一般

: jcss2013-pc@jcss.gr.jp

以上